



DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「れんこんの消費量」と「剣道大会の優勝回数」です。



れんこんの消費量

検索 



剣道大会の優勝回数

検索 

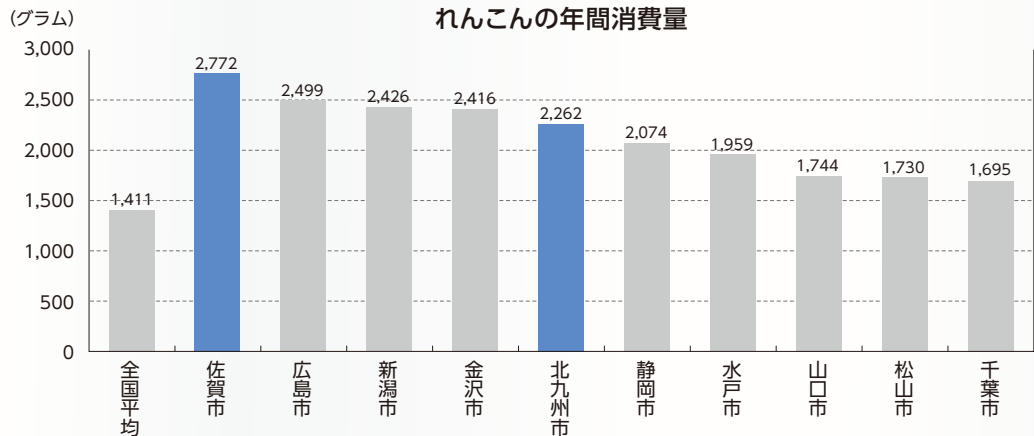


れんこんの消費量

全国の都道府県庁所在地及び政令指定都市において、各家庭のれんこんの年間消費量を見ると佐賀市が1位で、全国平均の2倍以上になっています。

有明海に面した佐賀平野や白石平野は、干拓によって広げた農地で、土壌はミネラル分を多く含み、「重粘土質」と呼ばれています。この土壌で育てられたれんこんは、砂地で育てられたものと比べて、糸引きが良く、モチモチとした食感を味わえます。

夏に大きく育ったれんこんは、主に冬に収穫されるため、夏場は流通量が少なくなります。6月から収穫の始まる佐賀のハウスれんこんは、柔らかくあっさりした美味しさが特長で、新鮮さを保つために泥のついたまま、主に福岡、佐賀県内に出荷、消費されています。



(出所:総務省統計局「家計調査(二人以上の世帯)品目別都道府県庁所在地及び政令指定都市ランキング(平成24年~26年平均)」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

剣道大会の優勝回数

7月に開催される高校生剣道の全国大会「玉竜旗」では、福岡大学附属大濠高校(優勝回数6回)や九州学院高校(同6回)をはじめ、九州の高校が圧倒的な戦績を残しています。九州は剣道が盛んで、競技人口が多く、公立高校の優勝も多くあります。

一方、大学生剣道の全国大会「全日本学生剣道優勝大会」の優勝校を見ると、九州では鹿屋体育大学の実績があるものの、関東の大学が中心となっています。これは、高校時代に活躍した選手が、関東方面に多く進学していることが一因と考えられます。

高校・大学の剣道大会の成績を見ても、若者が地方から関東圏に流出している構図を垣間見ることができます。現在「地方創生」の号令のもと、地方に人を呼び戻し、活力を取り戻すための取り組みが全国で始動しています。

玉竜旗優勝校(平成元年～)

高校名	都道府県名	優勝回数
福岡大学附属大濠	福岡	6
九州学院	熊本	6
南筑★	福岡	1
福岡工業大学附属	福岡	1
福岡第一	福岡	1
長崎南山	長崎	1
島原★	長崎	1
三養基★	佐賀	1
龍谷	佐賀	1
阿蘇★	熊本	1
佐伯鶴城★	大分	1
高千穂★	宮崎	1
九州外の県		4

(出所:西日本新聞)
 ※九州外の県の優勝校はPL学園(大阪)、倉敷(岡山)、桐蔭学園(神奈川)、明德義塾(高知)
 ※高校名の後の★は公立高校
 ※優勝当時の高校名を記載

全日本学生剣道優勝大会優勝校(平成元年～)

大学名	都道府県名	優勝回数
筑波	茨城	7
国士舘	東京	5
鹿屋体育	鹿児島	4
日本	東京	2
明治	東京	2
中央	東京	2
早稲田	東京	1
法政	東京	1
大阪体育	大阪	1
近畿	大阪	1

(出所:全日本学生剣道連盟)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

福岡県の景気は、持ち直しの動きが見られます。

生産は、輸送機械や化学が低下したものの、高い水準で推移しており持ち直しの動きが見られます。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要があった前年と比べると大きく減少したものの、飲食料品は好調で底堅く推移しています。住宅建設は、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

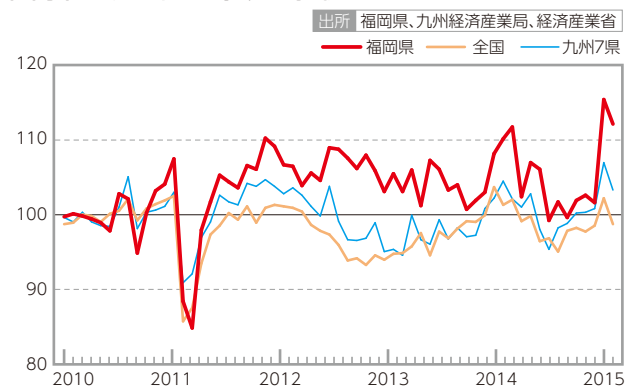
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は112.4と前月比2.9%低下しました。

主要業種では、四輪自動車の生産が減少した輸送機械や、医薬品が減産となった化学が低下したものの、高い水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

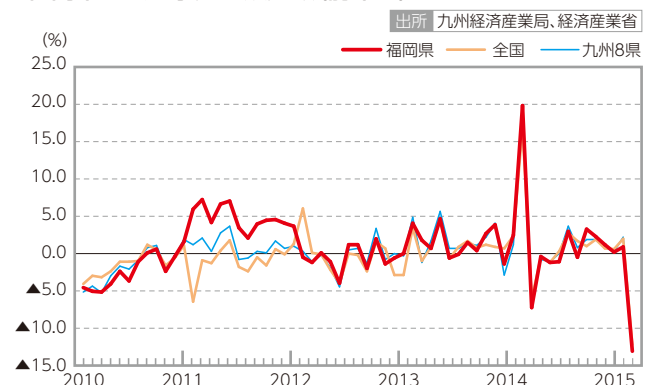


2.個人消費 | 底堅く推移している

3月の大型小売店販売額は、前年同月比13.2%減の607億円となりました。

消費税増税前の駆け込み需要があった前年同月と比べると大きく下回っていますが、主力の飲食料品は好調で、底堅く推移しています。

■福岡県の大型小売店販売額(前年比)



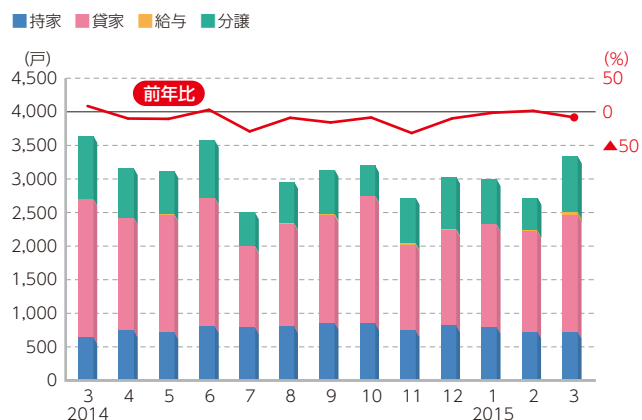
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、3,358戸と前年同月比8.5%減少しました。

「持家」は前年を上回りましたが、「貸家」や「分譲」は前年を下回り、全体では2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



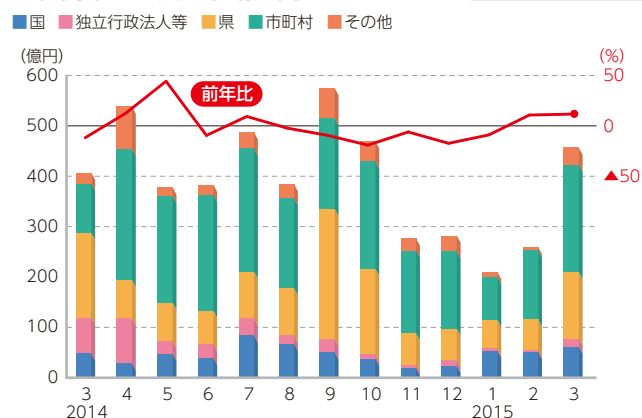
4.公共工事 | 2ヶ月連続で前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比4.4%減の808件、金額が同12.1%増の459億円となりました。

発注者別では、新庁舎建設の大型案件があった「市町村」が前年を大きく上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比7.5%減の37件、負債総額は同66.3%増の約61億円となりました。

水産業関連で30億円を超える大型倒産が発生し、負債総額、倒産件数ともに前年を上回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

熊本県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

生産は、飲料が増産となった食料品・たばこが上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要があった前年と比べると大きく減少したものの、底堅く推移しています。住宅建設は、2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

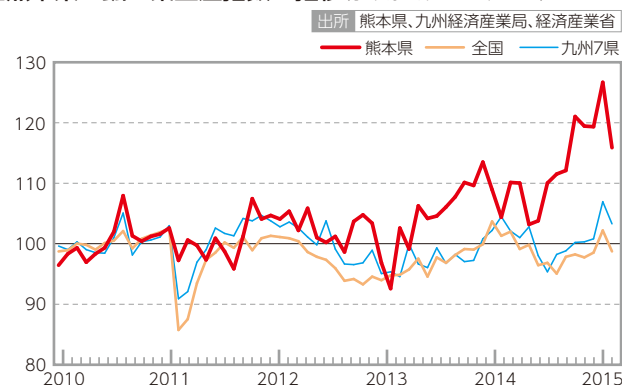
(諸限 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は116.2と前月比8.6%低下しました。

主要業種では、医薬品の生産が増加した化学や、飲料が増産となった食料品・たばこが上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

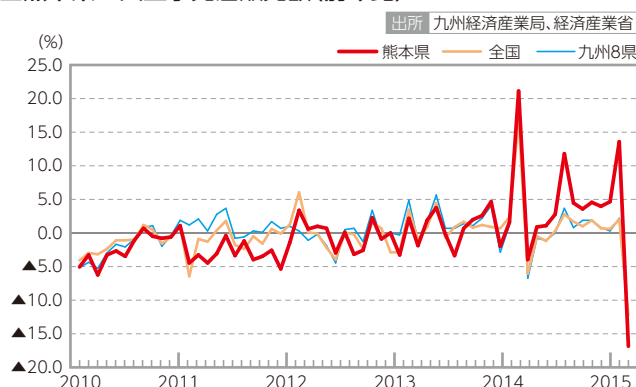


2.個人消費 | 底堅く推移している。

3月の大型小売店販売額は、前年同月比17.0%減の140億円となりました。

前年同月は消費税増税前の駆け込み需要があった他、前月の百貨店閉店セールsの反動減により、前年を大きく下回りました。主力の飲食料品は好調に推移しており、底堅く推移しています。

■熊本県の大型小売店販売額(前年比)



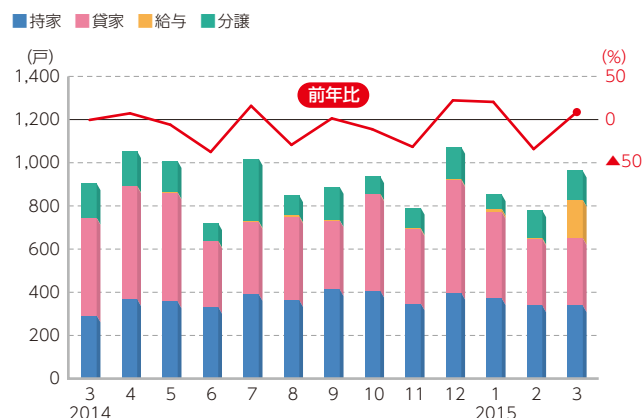
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

3月の新設住宅着工戸数は、970戸と前年同月比6.5%増加しました。

「貸家」と「分譲(マンション)」は前年を下回ったものの、「持家」が前年を大きく上回り、全体では2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



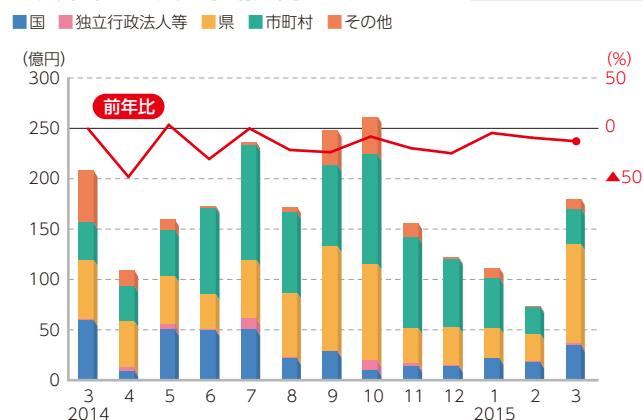
4.公共工事 | 10ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.5%増の418件、金額が同13.5%減の181億円となりました。

橋の新築案件があった「県」が前年を上回ったものの、その他は大型案件に乏しく、全体では10ヵ月連続で前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比66.7%減の2件、負債総額が同88.8%減の80百万円となりました。

負債総額1億円を超える大型倒産はありませんでした。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

長崎県の景気は、持ち直しの動きが見られます。

生産は、半導体集積回路の生産が増加となった電子部品・デバイスが前月を上回る等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要があった前年と比べると大きく減少したものの、飲食料品が好調に推移する等、直しの動きが見られます。住宅建設は、4ヵ月ぶりに前年を上回りました。

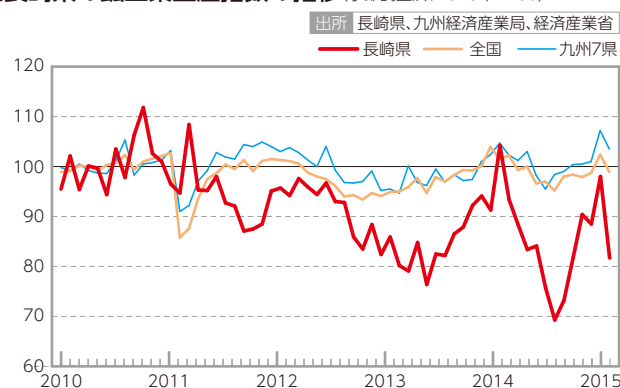
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は81.7と前月比16.6%低下しました。

主要業種では、修繕船が減産となった輸送機械が低下したものの、半導体集積回路の生産が増加した電子部品・デバイスが上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

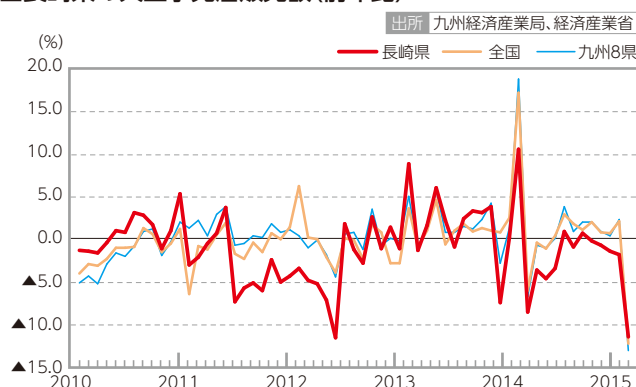


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

3月の大型小売店販売額は、前年同月比11.5%減の98億円となりました。

前年同月は消費税増税前の駆け込み需要があった影響により、前年を大幅に下回ったものの、主力の飲食料品は好調に推移するなど、持ち直しの動きが見られます。

■長崎県の大型小売店販売額(前年比)





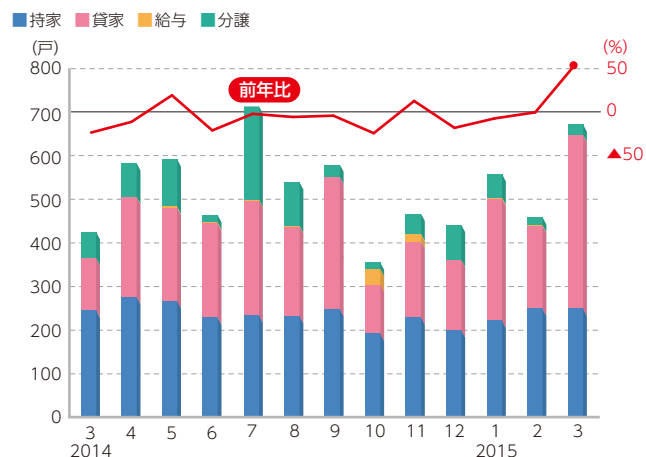
3.住宅建設 | 4ヵ月ぶりに前年を上回る

3月の新設住宅着工戸数は、678戸と前年同月比58.0%増加しました。

「貸家」が前年に比べ3倍となった他、「持家」や「分譲（戸建）」も前年を上回るなど、全体では4ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



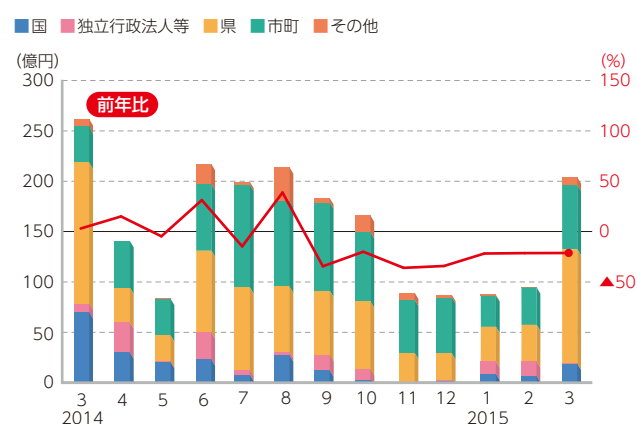
4.公共工事 | 7ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比10.1%増の338件、金額が同21.9%減の208億円となりました。

小学校移転改築工事があった「市町」は前年を上回りましたが、全体では7ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



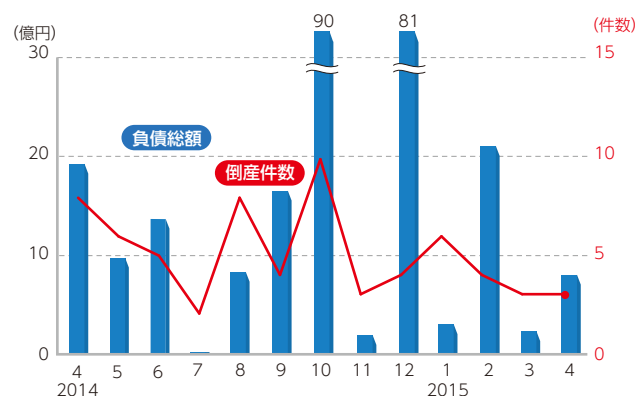
5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

4月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年同月比62.5%減の3件、負債総額が同58.2%減の約8億円となりました。

石材業で6億円を超える倒産が発生したものの、負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

佐賀県の景気は、持ち直しの動きが見られます。

生産は、車体部品の生産が増加した輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要があった前年と比べると大きく減少したものの、飲食料品が好調で推移する等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は2ヵ月連続で前年を下回りました。

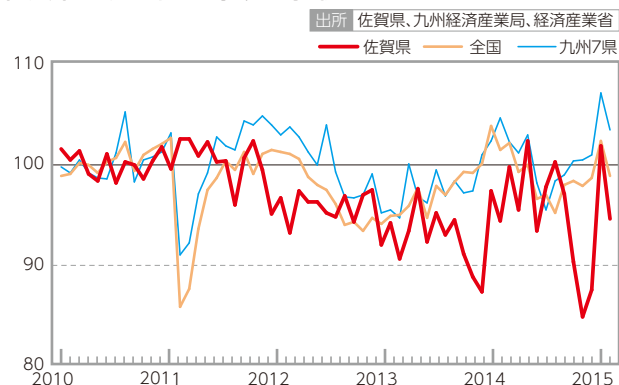
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は94.6と前月比7.2%低下しました。

主要業種では、入浴剤や医薬品が減産となった化学が低下したものの、車体部品の生産が増加した輸送機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

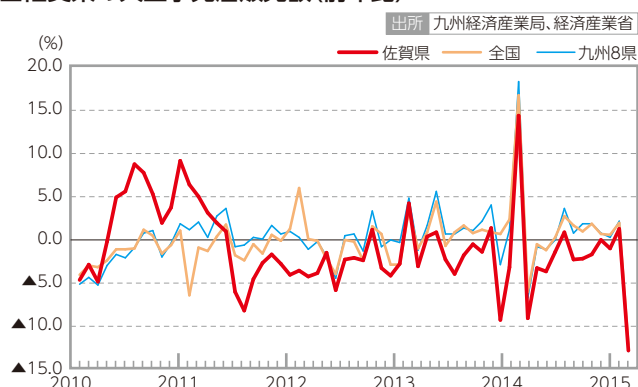


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

3月の大型小売店販売額は、前年同月比13.0%減の55億円となりました。

前年同月は消費税増税前の駆け込み需要があった影響により、前年を大幅に下回ったものの、主力の飲食料品は好調に推移するなど、持ち直しの動きが見られます。

■佐賀県の大型小売店販売額(前年比)





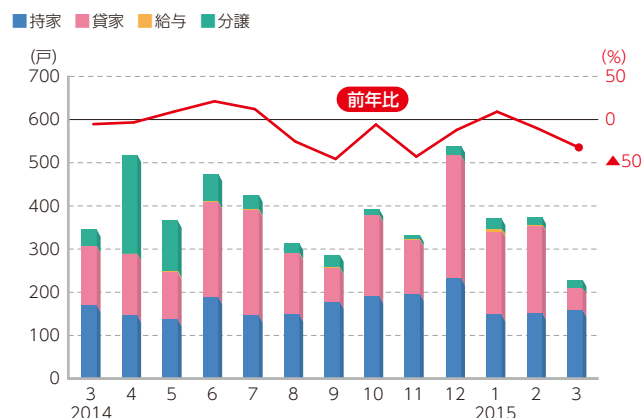
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、233戸と前年同月比33.6%減少しました。

全ての項目で前年を下回っており、全体では2ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



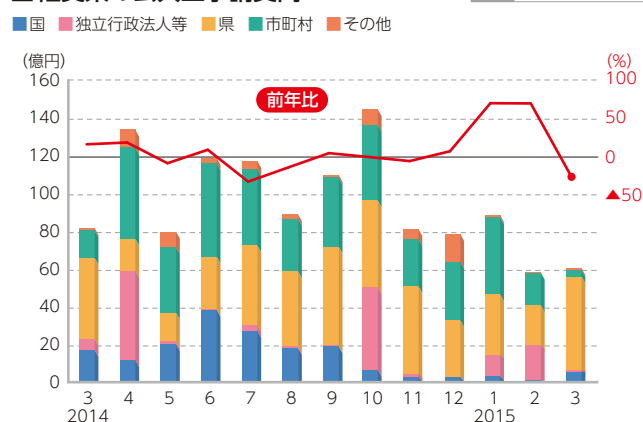
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.5%増の418件、金額が同26%減の61億円となりました。

大型案件に乏しく「県」を除く全ての項目で前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



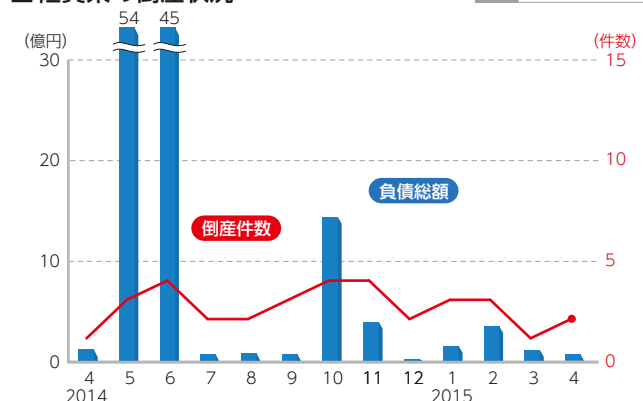
5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が2件、負債総額が前年同月比40.5%減の約8千万円となりました。

負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

大分県の景気は、持ち直しの動きが見られます。

生産は、はん用・生産用・業務用機械や電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要があった前年と比べると大きく減少したものの、底堅く推移しています。住宅建設は2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

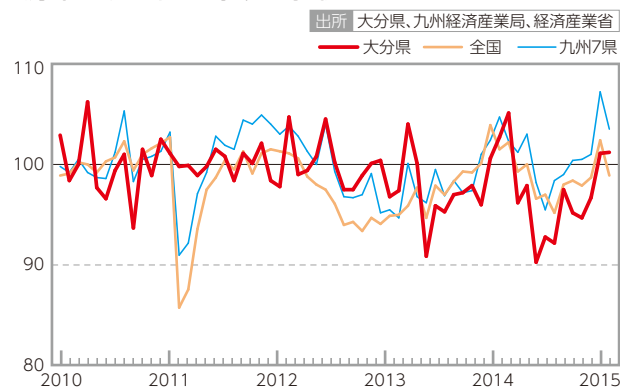
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は101.2と前月比0.1%上昇しました。

主要業種では、はん用・生産用・業務用機械が上昇した他、電子部品・デバイス生産は持ち直しの動きが見られます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

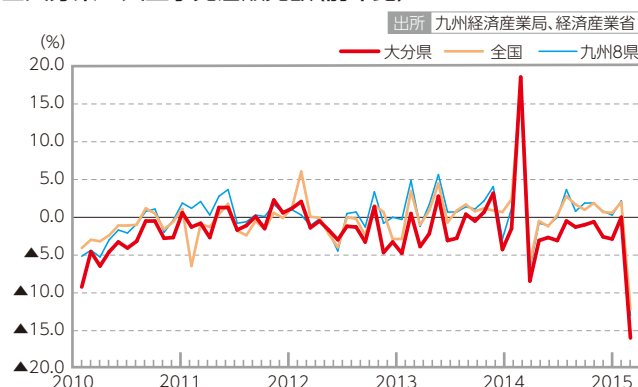


2.個人消費 | 底堅く推移している

3月の大型小売店販売額は、前年同月比16.1%減の102億円となりました。

前年同月は消費税増税前の駆け込み需要があった影響により、前年を大幅に下回ったものの、主力の飲食料品が好調で、底堅く推移しています。

■大分県の大型小売店販売額(前年比)





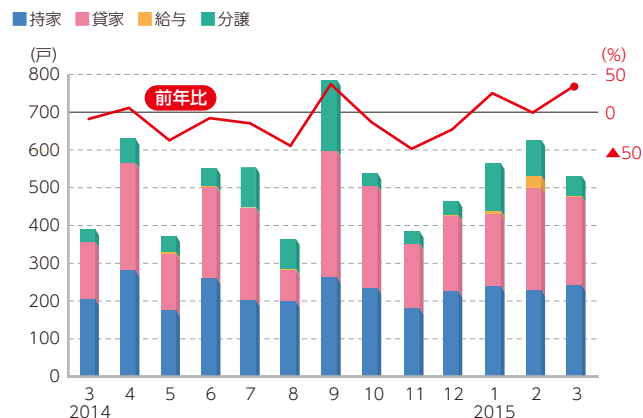
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比36.0%増の536戸となりました。

全ての項目で前年を上回り、全体では2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



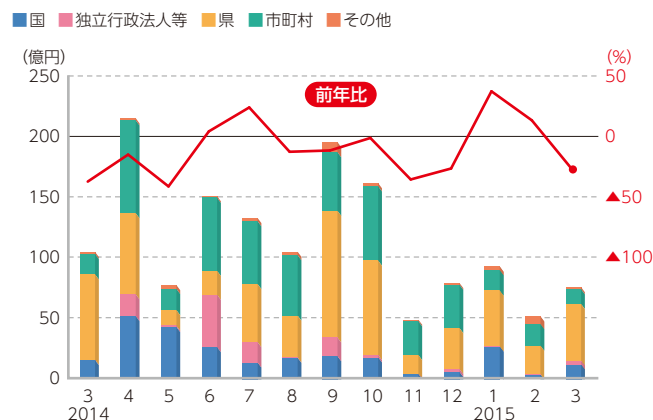
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比0.9%減の315件、金額が同27.9%減の77億円となりました。

大型案件に乏しく、「その他公共的団体」を除く全ての項目で前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



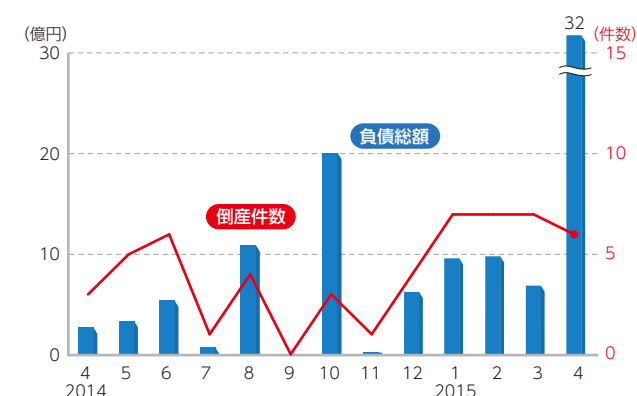
5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が6件、負債総額が約32億円となりました。

衣料品卸業で約17億円の大型倒産が発生し、負債総額は前年を大幅に上回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

生産は、食料品や輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要があった前年と比べると大きく減少したものの、飲食料品は好調に推移する等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は13ヵ月連続で前年を下回りました。

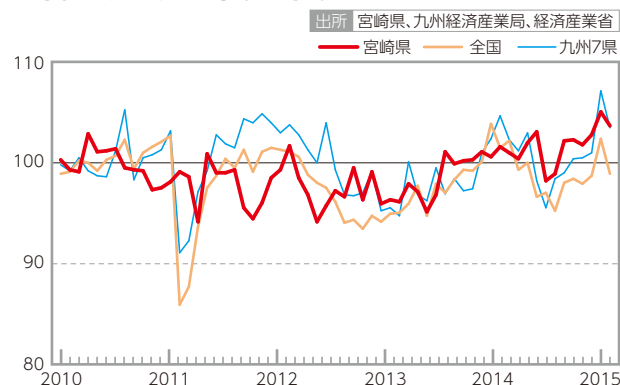
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は103.7と前月比1.3%低下しました。

主要業種では、食料品や輸送機械が上昇したものの、化学や電子部品・デバイスが大きく低下し、全体を押し下げました。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

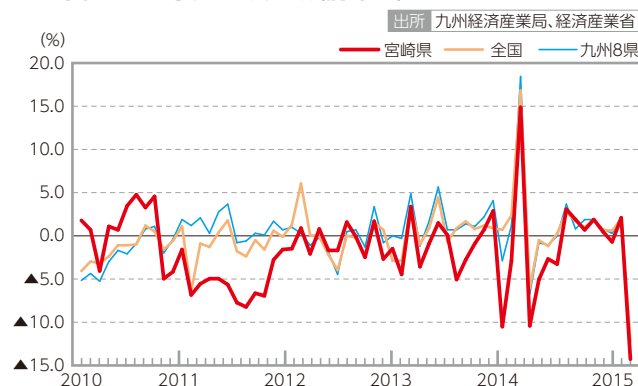


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

3月の大型小売店販売額は、前年同月比14.4%減の71億円となりました。

前年同月は消費税増税前の駆け込み需要があった影響により、前年を大幅に下回ったものの、主力の飲食料品が好調に推移する等、持ち直しの動きが見られます。

■宮崎県の大型小売店販売額(前年比)



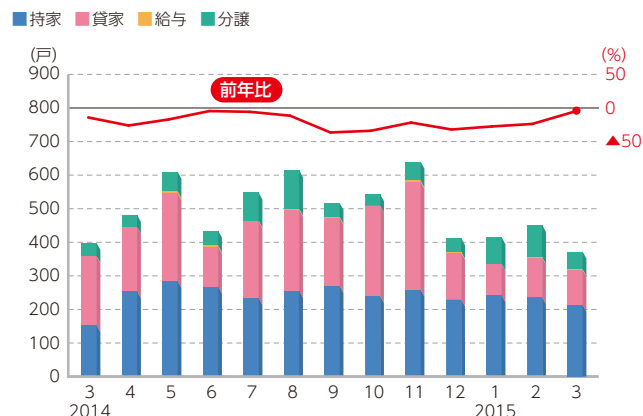
3.住宅建設 | 13ヵ月連続で前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比6.5%減の375戸となりました。

「持家」や「分譲(戸建)」は前年を上回ったものの、「貸家」が前年を下回り、全体では13ヶ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



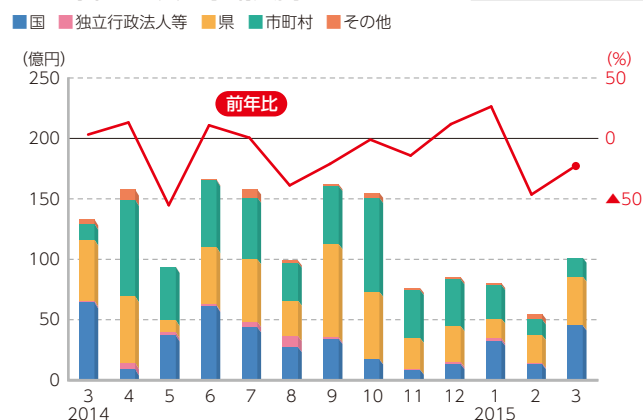
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比19.1%減の245件、金額が同25.5%減の101億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、2ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



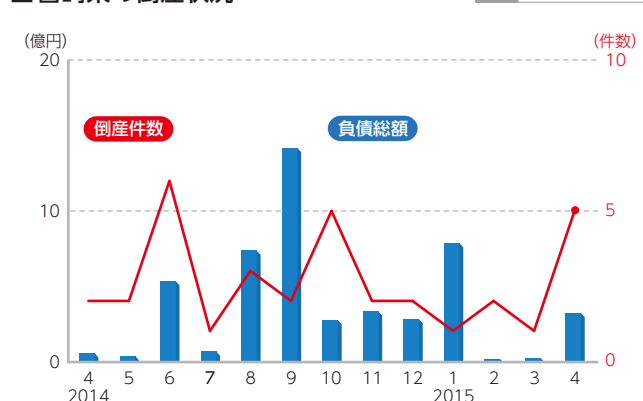
5.企業倒産 | 負債総額は低水準に抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が5件、負債総額が3億円となりました。

旅行代理店で約2億円の倒産が発生しましたが、負債総額は低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

鹿児島県の景気は、持ち直しの動きが見られます。

生産は、スマートフォン関連部品が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要があった前年と比べると大きく減少したものの、主力の飲食料品が好調に推移する等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、2ヵ月連続で前年を下回りました。

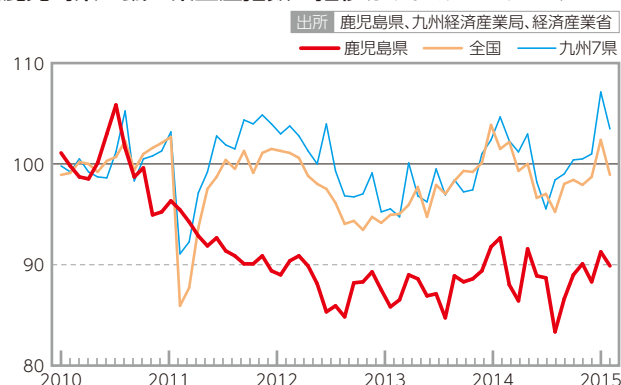
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は89.8と前月比1.5%低下しました。

主要業種では、電子部品・デバイスが上昇したものの、窯業・土石製品が低下しました。生産は持ち直しの動きが見られます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

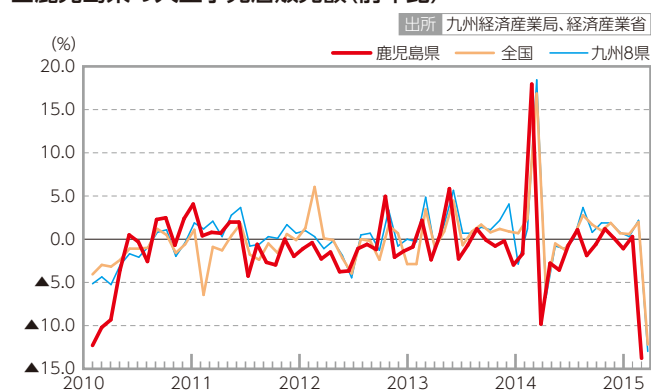


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

3月の大型小売店販売額は、前年同月比13.9%減の136億円となりました。

消費税増税前の駆け込み需要があった前年同月と比べると大きく下回ったものの、飲食料品が好調に推移する等、持ち直しの動きが見られます。

■鹿児島県の大型小売店販売額(前年比)





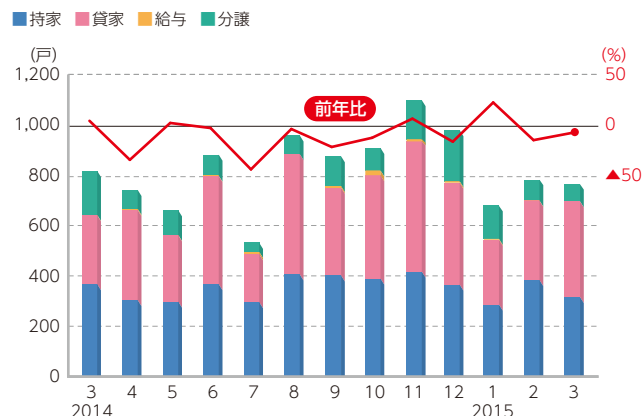
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、770戸と前年同月比6.4%減少しました。

「貸家」や「分譲(戸建)」は前年を上回ったものの、「持家」や「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体では2ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



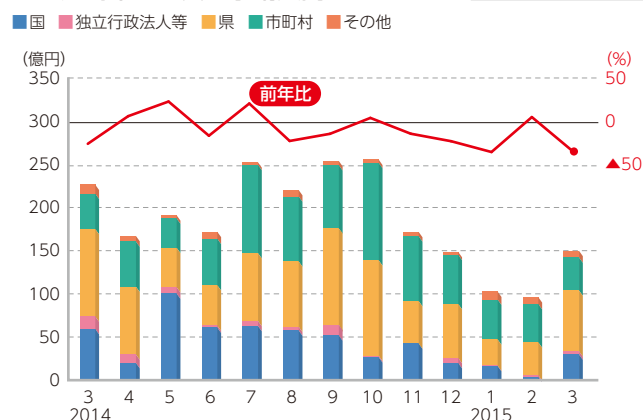
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.6%減の441件、金額が同33.8%減の151億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が8件、負債総額が前年同月比38.7%増の約9億円となりました。

鶏肉加工業で4億円の倒産が発生し、負債総額は前年を上回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

